

仙台市議会だより

sendai city assembly

第175号

平成28年

第4回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp/>

2017年(平成29年)2月発行

発行 仙台市議会

編集 仙台市議会広報委員会

TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



2階展示室



「仙台防災枠組講座」(平成28年9月開催)



震災前の荒浜地区を模型で再現

せんだい3.11メモリアル交流館が開館1周年を迎えます

地下鉄東西線荒井駅舎内にある「せんだい3.11メモリアル交流館」が2月13日に開館1周年を迎えます。

交流館では、震災により大きな被害を受けた東部沿岸地域の震災前の暮らしの様子や復旧・復興の状況などを情報発信するとともに、イベントなどを通して、地域・人とのつながりを作り、震災の記憶や経験を未来へ継承していく拠点として活動しています。

3月11日を前に改めて震災を振り返り、これからを考える機会として、交流館へ足を運んでみませんか。

○開館時間：10：00～17：00

○休館日：毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)、祝日の翌日(土・日・祝日を除く)、年末年始

平成28年度補正予算を含む39件の議案等を可決

12/20	12/16	12/13 ～ 15	12/9 ・ 12	12/5
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 議案の採決 ・ 請願の採決 ・ 意見書の採決 ほか	・ 議案の審査	・ 一般質問 21人	・ 追加議案の説明 ・ 代表質疑 5人	・ 人事案件 ・ 議案の提案理由説明

平成28年第4回定例会
会期 日程

会派別所属議員

平成29年1月1日現在

自由民主党										市民フォーラム仙台										日本共産党仙台市議団																																						
高橋卓誠	佐々木幸雄	わたなべ	菅原正和	松本由希	岡部恒司	庄司俊充	高橋次男	野田啓文	西澤啓治	鈴木勇昭	佐藤正彦	赤間敏彦	柿沼万博	渡辺崇良	菊地崇香	やしろ美彦	加藤健	跡部和彦	橋本啓一	齋藤範夫	岡本あき子	佐藤わか子	村上かずひこ	小野寺健	加藤けんいち	木村勝好	安孫子雅浩	渡辺敬信	平井みどり	沼沢しんや	公明党仙台市議団	菊地昭一	嶋中貴志	鈴木広康	鎌田行康	小野寺利裕	小島久美子	佐藤和子	佐々木真由美	佐藤幸雄	斎藤サダ子	花木則彰	ふるくぼ和子	ふなやま由美	高見のり子	すげの直子	庄司あかり	辻隆一	石川建治	相沢和紀	ひぐちのりこ	小島勇朗	伊藤ゆうた	藤ゆうた	輝く仙台	柳邦彦	アムニティー仙台	田村稔

田村稔議員が平成28年12月31日付で「自由民主党」から脱会し、平成29年1月1日付で「アムニティー仙台」を結成しました。

年頭のあいさつ

市民の皆さまに新春のごあいさつを申し上げます。

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から、間もなく6年が経過しようとしています。

本市では、復興公営住宅が全て完成し、プレハブ仮設住宅の解体も進められています。かさ上げ道路の整備や、被災された方々の生活再建に対する支援などの取り組みは、今後も継続していく必要があります。

本市議会は、こうした取り組みが着実に進むよう、引き続き注視していくとともに、復興の先の未来を見据え、仙台がより魅力あふれるまちとなるよう、力を尽くしてまいります。

また、広く東北地方に目を転じれば、唯一の政令指定都市である本市に対する各都市の期待

は、想像している以上に大きなものです。各都市のけん引役としての役割を果たしていけるよう、本市議会としても努力を重ねてまいります。

一方、政務活動費に関しましても、本市議会ではこれまでも収支報告書や領収書等の写しなどを閲覧に供するなど、適正な執行や透明性の確保に努めてまいりました。さらなる使途の透明性の向上等を図るため、昨年12月に設置した検討会議の場で現在議論を進めているところで

皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

仙台市議会
議長 岡部恒司
副議長 安孫子雅浩

主な議案の紹介

平成28年度補正予算

○一般会計(主な補正項目)

- ・ 市内中心部に開設予定の病児・病後児保育施設に対し、改修費等の助成を行うため660万円を追加するもの
- ・ 旭ヶ丘市民センターおよび(仮称)青葉障害者福祉センター建設候補地に係る整備可能性調査を行うため1526万4千円を計上するもの

条例など

○児童福祉施設条例の一部を改正する条例

落合児童館および若林区中央児童館の名称および位置を変更し、太白区中央児童館の名称を変更するとともに、落合児童遊園を廃止するもの

○工事請負契約の締結に関する件
西多賀市民センターおよび児童館改築工事

自由民主党

やしろ 美香 議員

問 仙山連携を成功させ、東北の持続的な活性化のけん引を

答 山形市との間に連携協定が締結されたが、この成否は市長が進める東北連携に大きく関わる。本市は、東北の持続的な活性化をけん引する役割があり、東北のリーダーとして、この連携を成功に導くべき市長の決意を伺う。

問 仙山連携を成功させ、東北の持続的な活性化のけん引を

答 山形市との間に連携協定が締結されたが、この成否は市長が進める東北連携に大きく関わる。本市は、東北の持続的な活性化をけん引する役割があり、東北のリーダーとして、この連携を成功に導くべき市長の決意を伺う。

問 わせ活力を創出していくことが重要。仙山連携により仙山圏の活力を増すことに加え、東北各都市にも連携ネットワークを広げ、東北をけん引する役割を果たしたい。県費負担教職員の権限移譲に伴う今後の教育行政について

答 権限移譲により人事権者と給与負担者が異なるねじれ状態が解消される。指定都市の独立性が担保されるものと期待している。現在の教育行政の水準を維持、向上させていくことが本市の責務であると考えるが、所見を伺う。

問 権限移譲により人事権者と給与負担者が異なるねじれ状態が解消される。指定都市の独立性が担保されるものと期待している。現在の教育行政の水準を維持、向上させていくことが本市の責務であると考えるが、所見を伺う。

答 教職員の給与負担のほか、勤務条件や人事評価制度に関する決定権も本市の権限となり、本市として、包括的かつ主体的な人事施策の推進が可能となる。平成29年4月の移譲に向け、準備を進めたい。

問 11月の福島県沖地震の対応と課題

答 災害対応法制改正による権限拡大、蒲生北部地区の早期の事業完成、旭ヶ丘駅前公共施設は地域の意見を聞きながら迅速に整備すべき。音楽ホール整備と本庁舎建て替え、汚染廃棄物試験焼却の説明責任、ガスの小売自由化と民営化、いじめ防止に向け教員配置充実を、東西線利用促進に向けた取り組み

問 11月の福島県沖地震の対応と課題

答 災害対応法制改正による権限拡大、蒲生北部地区の早期の事業完成、旭ヶ丘駅前公共施設は地域の意見を聞きながら迅速に整備すべき。音楽ホール整備と本庁舎建て替え、汚染廃棄物試験焼却の説明責任、ガスの小売自由化と民営化、いじめ防止に向け教員配置充実を、東西線利用促進に向けた取り組み



東北連携のさらなる取り組みを(東北六魂祭)

公明党

佐藤 和子 議員

問 復興メモリアル施設の整備推進

答 東日本大震災の記録と記憶を後世に残すための重要な取り組みが本市中心部に整備予定のメモリアル施設の計画だが、取り組みが少し遅いのではないかと。情報収集等を行いつつ、庁内で議論している。震災の記憶と教訓を未来に伝え、世界に発信していく重要な拠点となるため、市民の思いや本市の地理・歴史等を踏まえ、専門家から意見を聞きながら、その持つべき機能や展示内容等をさらに深く検討していきたい。

問 一般募集への切り替え

答 これまで13回の入居調整を行い着実な入居を進めてきた。今後も可能な限り入居調整を行っていくが、それでも空き住戸がある場合には、一般の市営住宅募集への移行について検討していきたい。

問 復興メモリアル施設の整備推進

答 東日本大震災の記録と記憶を後世に残すための重要な取り組みが本市中心部に整備予定のメモリアル施設の計画だが、取り組みが少し遅いのではないかと。情報収集等を行いつつ、庁内で議論している。震災の記憶と教訓を未来に伝え、世界に発信していく重要な拠点となるため、市民の思いや本市の地理・歴史等を踏まえ、専門家から意見を聞きながら、その持つべき機能や展示内容等をさらに深く検討していきたい。



復興メモリアル施設の建設予定地

市民フォーラム台

沼沢 しんや 議員

問 市民フォーラム台

答 預かった子どもの状態急変時の対応など、安全・安心の確保の観点から、国の看護師等配置基準の改正を受けた本市要綱の改正は慎重な見極めが必要である。市

問 児童クラブは利用者数が増加し、既に専用区画の面積が不足しているクラブもある。今後は待機児童が発生しないよう、児童クラブのサテライト設置にも力を入れるべきと考えるがいかがか。

答 平成31年度当初までに小学校6年生までの全ての児童を段階的に受け入れるため、平成29年4月に向けて30小学校区においてサテライト整備を進めている。今後の整備にあたっては、教育委員会との緊密な連携のもと、小学校の余裕教室等の活用を中心に、民間



マンションの1階を利用した児童クラブサテライト

本党 目共産党

庄司 あかり 議員

問 地下鉄東西線開業に伴うバス路線再編では、市民から多くの苦情や要望が寄せられた。バス路線を縮小するのではなく、市長の政治判断によって、バス事業の健全化対策補助金を増額し、市民の足を守り充実させるべき。

答 健全化対策補助金等は適正であると認め得る範囲で支出して

問 市民には財政難を理由に公共サービスを削りながら、市長の期末手当は58万円も引き上げること、市民の納得は到底得られない。また、反対する議員もいる中、なぜ議員の期末手当の増額を提案したのか。その理由を伺う。

答 市長の期末手当引き上げは、復興計画期間の満了を迎えたこともあり、国の指定職等との均衡を考慮した支給割合とすることが適切と判断した。議員の期末手当引き上げも、同様の考え方に基づき提案したものである。



放射性汚染廃棄物の焼却をめぐって市役所に集まった市民

代表質疑

社民党

ひぐち のりこ 議員

問 人権差別、同性愛者差別、女性蔑視の発言などの人権侵害行為が人気を得る傾向があることに大きな懸念を抱くが、市長の認識について伺う。

答 他人への思いやりの希薄化や互いの違いについての理解の不足が根底にあり、また、所得格差の拡大などが事態の先鋭化に

問 介護保険法の改正により新しい総合事業として実施される通所型短期集中予防サービス事業の運動、口腔、栄養の複合プログラムについて

答 介護保険法の改正により新しい総合事業として実施される通所型短期集中予防サービス事業の運動、口腔、栄養の複合プログラムについて



人権擁護委員の活動の様子(人権擁護委員の啓発と教育の推進を)

問 運動機能向上、食生活改善、口腔機能向上に複合的に取り組むことで、筋力や活動量が低下している高齢者の介護予防効果が増すと期待される。引き続き、新しい総合事業に移行後の状態をモニタリングし、より効果的に事業を行えるよう取り組んでいきたい。

答 運動機能向上、食生活改善、口腔機能向上に複合的に取り組むことで、筋力や活動量が低下している高齢者の介護予防効果が増すと期待される。引き続き、新しい総合事業に移行後の状態をモニタリングし、より効果的に事業を行えるよう取り組んでいきたい。

子ども議会(議会体験プログラム)に参加しませんか

仙台市議会では、小学校5年生から高校3年生までの団体を対象に、「子ども議会(議会体験プログラム)」を実施しています。子ども議会では、児童・生徒がシナリオに基づいて、議長や議員などの役割を演じながら、審議を体験し、議案が市議会に提案されてから議決されるまでの仕組みを学ぶことができます。参加された方々のアンケートでは、「実際の議場で模擬体験ができて、市議会の仕組みがよくわかった」「議会で興味を持った」「議員の仕事について知ることができて良かった」など、大変好評をいただいています。校外学習や社会科の授業などにぜひ、ご活用ください。

子ども議会(議会体験プログラム)のご案内

- ◆定員 10～60人程度(60人を超える場合は要相談)
- ◆実施日 本会議・常任委員会などの開催日、年末年始、祝日などを除く平日
- ◆所要時間 1時間～1時間20分程度
- ◆参加費 不要

～皆さまのご参加をお待ちしております～

〈お申し込み・お問い合わせ〉
議事事務局 調査課 TEL (214) 6169

意見書

第4号 政治分野の男女共同参画を推進するための法整備を求める件

国や自治体の議会において女性議員の増加を促し、男女が共に政策決定に参画する「政治分野への男女共同参画推進」のための法整備を速やかに進めることを求めるもの

第5号 少人数学級の推進などさらなる教育環境の充実を求める件

少人数学級の推進など地方の教育課題に対応した教職員配置の充実に向け、教員配置の加配定数制度の拡充を図ることや、特別支援学級の実情に応じた教員の加配定数制度の創設など、特別支援教育の充実を図ることを求めるもの

可決した意見書は、国会および関係行政に提出しました。

平成29年第1回定例会は、2月9日(木)開会の予定です。

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

- フツ化物洗口(注1)
- フツ化物洗口(注1)
- PF1(注2)
- がん診療連携拠点病院(注3)
- がん診療連携拠点病院(注3)
- がん診療連携拠点病院(注3)
- がん診療連携拠点病院(注3)

子育てタクシー(注4)

一定の濃度のフツ化ナトリウムを含む浴液でフッククウがいをする方法。虫歯予防効果が期待できる。

子育てタクシー(注4)

一定の濃度のフツ化ナトリウムを含む浴液でフッククウがいをする方法。虫歯予防効果が期待できる。

健康福祉委員会

付託された7議案のうち、第16号議案は賛成多数で、その他6議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定し、継続審査中の請願は、起立採決の結果不採択とすべきものと決定しました。発議された意見書は全会一致で議長に提出すべきものと決定しました。

健康福祉委員会

付託された7議案のうち、第16号議案は賛成多数で、その他6議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定し、継続審査中の請願は、起立採決の結果不採択とすべきものと決定しました。発議された意見書は全会一致で議長に提出すべきものと決定しました。

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。21名の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

高橋 卓誠 議員

- 起業支援センターの実績と今後の見直しについて
- 若者の本市定着への取り組み
- 大学生の留学奨学金制度創設
- 青葉山公園整備計画策定経緯
- スケート競技施設の整備を
- 冬季五輪開催地への立候補
- 仙台城本丸の立体映像再現
- 大手門復元の当局的本気度
- 当局は議会答弁に誠意を

佐々木 心 議員

- 通学路の危険箇所を改善し、安心安全な通学路の確保に向けた市長の所見を伺う
- 安心して通学できる環境の整備に向け、関係機関と連携し、課題の解決に注力する
- 地下鉄東西線の利用促進に
- ラッピング車両の導入を
- 妊婦歯科健康診査について
- フツ化物流口の実施拡大を

わたなべ 拓 議員

- ジュニアリーダーの活動には交通費を補填すべき
- 過度な負担とならないよう必要な対応を検討したい

菅原 正和 議員

- JR仙台駅前等へ直行するバスの便の復活を望む地域住民の声に配慮すべき
- 東西線駅を經由し、市中心部へ向かう直通便を増やす方向で対応を図っていく
- リノベーションまちづくり

とアート・ノード・プロジェクトとの連携した取り組み

- スポーツと観光の融合
- 災害時要援護者支援の現状と行政による支援の在り方
- 空家等対策計画策定の進捗状況と今後の方向性

松本 由男 議員

- 市長が教育長および教育委員を人選するにあたっての主要項目や要件の見える化
- 議会での質疑・質問に対する当局の対応状況を見える化し、組織的な情報の共有を

橋本 啓一 議員

- 町内会の役員の担い手不足対策と市民団体等との連携
- PFI事業の評価と事業期間終了後の施設運営の在り方
- 救急電話相談サービス事業の導入に向けた早急な検討を
- 施設内の受動喫煙防止対策
- 市立病院での禁煙外来の実施
- 市民向け講座の積極的開催とがん診療連携拠点病院の指定

田村 稔 議員

- JR福田町駅はエレベーターもなく、ホームも狭い。地域の要望に応え、早急に改善するようJRに要請すべき
- 引き続き地域の意見を伺いながら、駅のバリアフリー化を強く求めていく
- 利用しやすい公共交通の推進
- ゆとり教育を見直し、学力向上に向けた教育政策を

西澤 啓文 議員

- 平成28年で47回目の仙台七夕花火祭を今後も継続開催するための支援について伺う
- 打ち上げ場所変更に伴う経費について主催者を支援
- 最適な打ち上げ場所を選定し、今後も市民に愛される催しとなるよう努めたい
- 子育てタクシーの普及促進を
- 地域猫啓発に市政だより活用
- 東京オリンピック・パラリンピックを生かしたまちづくり

渡辺 博 議員

- くりの戦略的な取り組みを
- ライフカメラで本市の紹介を
- 適正な計量業務で安全安心な消費生活基盤の確保を
- 高齢者の運転免許返納促進を図る支援事業を始めよう
- 119番通報への躊躇を防ぐため相談ダイヤルの早期導入

市民フォーラム仙台

- 平井 みどり 議員
- 修繕の必要な私道は、管理義務のあることを地権者に周知し、修繕の方向性をさまざま情報と共に提示せよ
- 私道の維持管理は所有者等の対応が基本であるが、地域の方々と一緒に問題解決に取り組んでいきたい
- 音楽ホール整備の教育的観点からの必要性と経済効果
- 港湾と空港の窓口一本化
- バス路線再編地域の方々には平成29年4月のダイヤ改正では路線や便数は現状維持となることの丁寧な説明を
- 仙台ふるさと応援寄附の返礼品に仙台国際ハーフマラソンの出走権を
- 本市を会場にしてリレーマラソン全国大会の開催を
- 佐藤 わか子 議員
- 各中学校に小さないじめ情報も入手できる専用メールアドレスの設置を
- いじめ対策には子どもの心を育てる情操教育も重要
- 35人以下学級を実現すべき
- 市西部の小規模校に英語特区など特色のある教育を
- 青葉山地区の魅力ある散策コース整備で東西線利用者増を
- 入整備で東西線利用者増を
- 岡本 あき子 議員
- 教職員による暴言等もいじめと位置づけ対応すべき
- 児童生徒の心を傷つける教員の言動は、体罰同様、厳正に対処すべきと考える
- 全庁的に子どもの貧困対策を

公明党

佐々木 真由美 議員

- 「復興五輪」の発信とイタリア事前キャンプ地誘致の実現
- 災害時の権限移譲の実現を
- 指定避難所へのLPガス常備
- 公園等の公衆トイレの洋式化
- パーキングパーミット制
- 公共交通とタクシーの連携
- 鈴木 広康 議員
- 市有施設のAED付き
- 自動販売機撤去後の対応を伺う
- 市民センター等は公費設置に切り替え、その他は関係部局と協議していきたい
- 特別支援教育について
- 低出生体重児用の「小さな赤ちゃん手帳」の作成を
- 鳥獣被害防止対策とジビエとしての活用

日本共産党

- ふるくぼ 和子 議員
- 家庭から出る生ごみの分別回収実施に踏み切るべき
- 啓発や補助事業等により引き続き減量を進めたい
- ゼロ・ウェイスト宣言
- 社会の実現を目指すべき
- 市民協働で現在の取り

社民党

- 相沢 和紀 議員
- 東部ほ場整備事業における農道の整備方針を伺う
- 従前の整備状況に準じアスファルト舗装または砂利道での整備を原則としている
- 大雨対策に向け七北田川等の県管理河川の管理権限移譲を
- TPP協定は市発注工事等にも影響する。地域経済・

輝く仙台

- 柳橋 邦彦 議員
- 本庁舎老朽化への対応が迫られる中、音楽ホールは一旦間において熟慮すべき
- 施設の老朽化対策と音楽ホールは、いずれも市政における重要な取り組みであり、第1回定例会に向け判断する
- 来たるべき仙台市長選に対する市長の意向と目標
- 災害対応法制の見直し状況

会派別議案等賛否一覧表

議案等 []内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数										採決結果	
	自由民主党	市民フォーラム仙台	公明党仙台市議団	日本共産党仙台市議団	社民党仙台市議団	輝く仙台	民進党	市民フォーラム仙台	公明党仙台市議団	日本共産党仙台市議団		社民党仙台市議団
補正予算案												
一般会計(第3号)[136]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険事業特別会計(第1号)[137]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案												
特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[138]、市長等の給与に関する条例[139]、デイサービスセンター条例[143]、個人番号の利用に関する条例[144]、工場立地法に基づく準則を定める条例[146]、ガス供給条例[150]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
職員の給与に関する条例[140]、職員退職手当条例[141]、市税条例[142]、児童福祉施設条例[145]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[147]、自転車等駐車場条例[148]、職員の給与に関する条例及び市立高等学校等の教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例[149]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案												
工事請負契約の締結に関する件[151~157]、財産の取得に関する件[158]、指定管理者の指定に関する件[159~165]、町の区域を新たに画する件[167]、町の区域を新たに画する件の一部変更に関する件[168]、当せん金付証券の発売限度額に関する件[169]、市道路線の認定に関する件[170]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
指定管理者の指定に関する件[166]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人権擁護委員候補者の推薦に関する件[171]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	異議ないものと決定
請願												
第4号請願 35人学級編成並びに特別支援学級編成基準緩和に関する件	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	不採択
第5号請願 国民年金等の削減をやめ最低保障年金制度創設等に関する意見書提出を求める件	×	×	×	○	×	○	×	○	×	○	×	不採択
議員提出議案等												
意見書第4号 政治分野への男女共同参画を推進するための法整備を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書第5号 少人数学級の推進などさらなる教育環境の充実を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○: 議案等に対して賛成 ×: 議案等に対して反対